

真砂小学校区コミ協だより

第29号

令和2年9月15日

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会
編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会

第29号掲載ご案内

- 【第一面】 ; 令和2年度総会報告
 【第二、三面】 ; 自治会紹介 真砂三丁目自治会、小針台自治会、松海が丘第四自治会、西小針台三丁目自治会
 【第四面】 ; コミ協部会報告、編集後記

新型コロナウイルス禍! 総会は文書審議

令和2年度「総会」報告

新型コロナウイルス感染症の勢いが衰えず、感染拡大防止の観点から、令和2年度総会には「文書による審議」で実施することといたしました。

(1) 第1号議案

令和元年度(平成31年度)事業報告並びに収支決算報告、会計監査報告がありました。

(2) 第2号議案

令和2年度 事業計画、収支予算

① 業務計画

事務所借り上げ補助事業、運営費補助事業―広報誌を発行し、コミ協活動に対する理解促進と活動参加促進を図りながら、親睦交流を拡大して「明るい笑顔があふれる真砂地区」づくりに取り組む。

② コミ協事業

イルミネーション事業、人材センター設立事業、真砂文化祭

③ 各部会事業

福祉部会、青少年健全育成部会、文化部会、スポーツ部会、生活環境部会、交通安全・防犯部会、広報部会、防災部会の各事業

④ 令和2年度予算(下記グラフ)

(3) 第3号議案

① 事務局長辞任
人事として、笠原一信事務局長の退任、職務代行は高田豊会長

書面評決の結果報告

総会構成数 31団体+12役員
 ≪43名(票)≫
 賛成数 40票、棄権数 3票
 得票率 93.02%で各議案は可決されました。



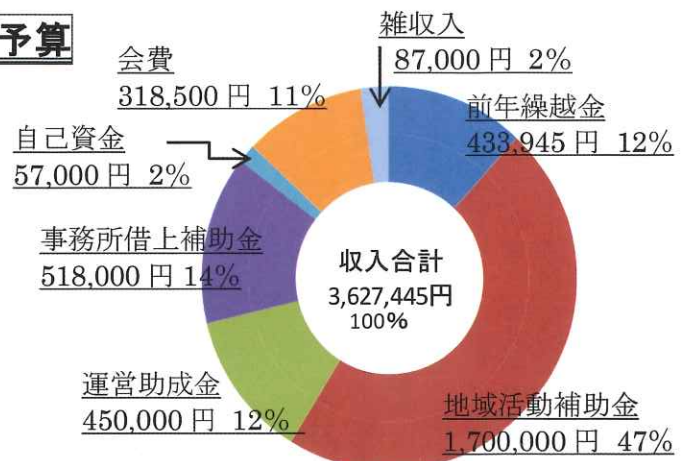
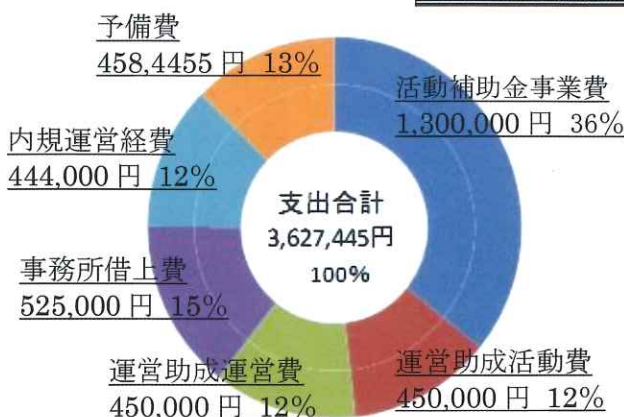
会長挨拶

高田豊

今年度は本来であれば東京オリンピックで日本中熱狂しているはずでした。しかし、2月よりの新型コロナウイルス禍で総会、コミ協部会事業に大きく影響が出ております。今後も真砂文化祭をはじめコミ協の独自事業は中止の方向で考えております。

政府は三密を避けて新しい生活様式を提唱しておりますが地域活動は真逆の部分もあり難しいところです。こんな時ですからみんなで一緒に頑張り、私たちの真砂地区が住みよい街になるよう知恵を出し合ひましょう。来年は真砂小学校の創立50周年です。現在それに向けて実行委員会の皆さんが地域と一体の事業を計画しております。今後色々なお願いもあると思いますが、是非協力をお願いします。

令和2年度収支予算



真砂三丁目自治会の今年度の活動

会長 関根 京子

真砂三丁目自治会の紹介

今年度は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、町内の三大行事である①夏祭り②秋のバス旅行③新年を祝う会を中止しました。総会も開催できなかったため、総会資料について新旧年度の役員・組長・班長からアンケートに協力して頂き前年度の行事の中止と今年度実施する案件を決定しました。今年度の試行実施として二つの活動を予定しています。一つは、高齢のお一人住まいの方を対象に、「明倫短大の食堂での昼食会とミニ研修会」を計画しています。楽しい交流の場となり、暮らしに役立つ情報を得ていただけたらと考えています。試行実施の計画の二つ目は、9月に小針青山海岸での「バーベキューの会」です。広々とした自然環境が地域にあることを活用し、幅広い年齢層、特に若手の会員の交流の機会となるようにしたいです。ただし、試行実施の活動二つは、新潟市の感染状況を注視して実施の有無を決定することにします。

試行実施のほかに、今年度は、防災についての活動に力を入れることとなりました。昨年度の地震発生から、防災について、自治会でもっと取り組むほうが良いのでは、というご意見を多くいただいたからです。具体的な防災の話し合いをする班会議と情報係・避難誘導係の集会を予定しています。また、初期消火が災害時には欠かせないので、消火器訓練も予定しています。

今までに実施した活動は、六月に行った「二つの公園と花壇の整備と植栽」です。例年、多くの会員で活気ある作業が行われますが、今年度は三密を避け、役員と班長の都合の付く方で行いました。夏の花苗の植栽と、秋植えから冬を越した植物を地植えしました。また、昨年十月に西区公園愛護会から頂いたガザニアの苗が丈夫に成長し、樹木の周りやプランターの周りに植栽しました。訪れる方や散歩の方々が、花の咲いている公園・花壇を見て、心を癒してくださいと願っています。



なかよし公園

日本海に一番近い自治会

会長 丸山 純生

① 沿革

当自治会は新潟地震の後、海に直近した地に造られた住宅団地です。当初はポツンと離れた行き止まりでしたが、約50年を経てR402号バイパスも開通し、町内は幅6mの市道が巡らされています。

② 飛砂

75戸の小さな自治会ですので、会員皆が顔見知りで、和やかな町内です。

夏場の約5か月間を除いて、当自治会は毎年飛砂との戦いを続けてきました。コミ協の御支援を受けて、行政に対する環境改善の要望を重ねた結果、R402号道路に沿って人工砂丘が構築され、(写真1)町内に押し寄せる飛砂は少なくなってきました。しかし、海に近い環境にあるが故に今後飛砂との付き合いは続きます。

③ 松林と草花

町内に隣接している海岸保安林に沿った市道がメインストリートです。この道路脇に未舗装の遊歩道(保安林の区域内)があり、通学・通勤などで歩く人達を深緑の松林と春秋の草花が楽しませてくれます。これは毎年新潟市緑化活動推進事業を活用し、町内の子供たち・お年寄りなどが共同して花の苗や球根を植えて育成する自治会の継続した活動です。

この活動を拡大し、皆さんから綺麗な松林・花園を愉しんで貰いたいと思います。

④ 早朝の集い

当自治会の最大の行事は、7月下旬の日曜日に行う「豚汁朝食会」です。

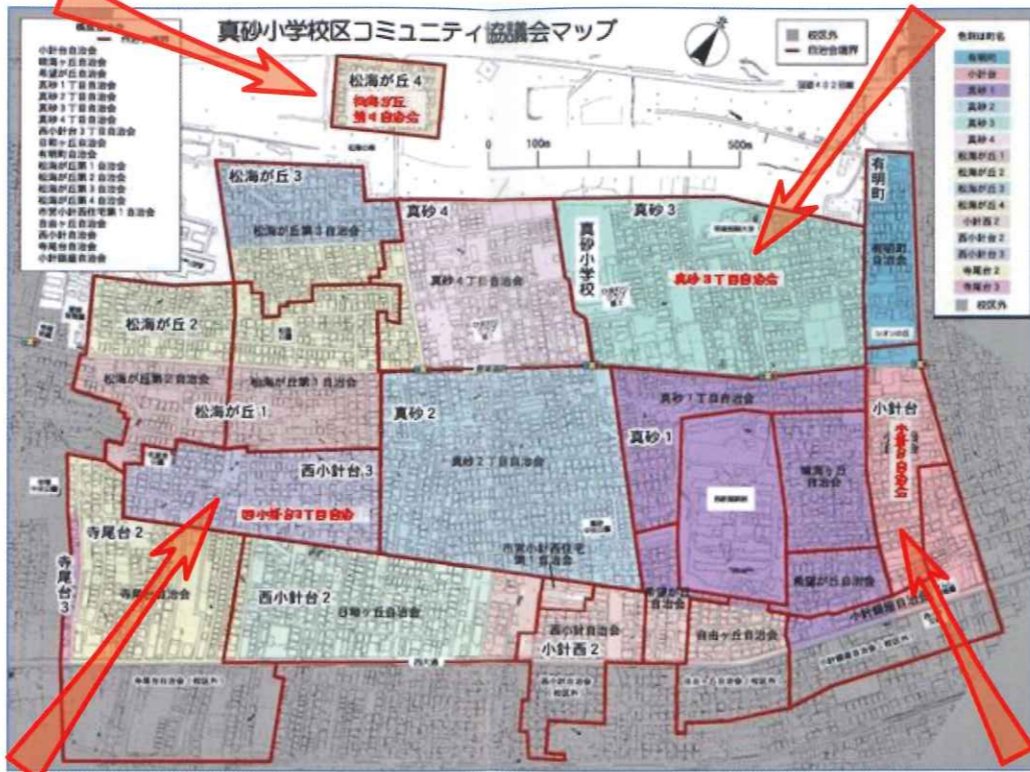
毎年若男女8割方の住民が参加するお祭りで、朝5時から皆で会場設営等を行い、6時半のラジオ体操からスタートします。(写真2)豚汁と枝豆を着に町内の人達が呑み語り、スイカ割りやパン食い競争などを行なうイベントですが、今年度は新型コロナウイルスのせいでやむなく「中止」しました。残念です。来年は倍返しで行います。



写真2



写真1



真砂公園地植え



掲示板下花壇

小針台自治会の紹介

自治会員は皆 紳士に淑女

会長 福島 範人

コミ協の東側の外れに位置し、北向き斜面で道路といえ、あばら骨状の狭い袋小路となり、境界には赤道も走る。我が自治会は静かで平穏な住宅地。

事業はというと、春には会員の誰でもが参加できるイキイキ交流会を皮切りに、夏は子ども達と一緒にラジオ体操・BBQ & 西区一斉清掃、秋には芋掘り。日帰り旅行及び防災訓練が主要行事となっています。

情報の風通しを良くする班長会議の開催、回覧をより読み易くする鑑を付けての回覧板。戸建が121世帯、空き家8軒とマンション・アパートを入れ200世帯を13班に分けての活動です。世帯構成も年代ごとに右肩上がりの色分けとなります。

ご年配の方々は、「美味しい」より「旨い」を好む老かな面々を持ちますが、丹精な私を始め自治会員は皆さん、紳士に淑女である。

集会場は無く、隣接している腕の良い主人のお店に集まり、和気あいあいと近況を語り合う友愛活動も毎月一回、参加者の自腹で開催しています。

一方20%に満たない働き盛りの若い世代達はというと、昨年度5世帯の方が越して来て下さり、幼児達も8人増え、直近では更に3人のお子様が生まれました。若い世代目線で諸行事への提案も増えるを期待します。

特にここ数年力を注ぎ活動して来た自主防災訓練ですが、幸い自治会には2名の防災士がいて、参加者も毎年80名以上の方が参加し行動してくれま。年齢を重ねてきた方も多いため、地域避難も視野に入れ防災庫を設置しました。備品も揃え発電機を3台購入し、簡易トイレセット等も10基用意してあります。

毎回アンケートを実施し、翌日には必ず結果を回覧します。取り分け昨年は6月18日に地震が起きた後で、初動訓練と安否確認に力を注ぎ80%の世帯が参加。マスコミも取材に来て報道していただきました。更に自治会高台にあるマンションとも災害時には当自治会員が避難できるよう独自に協定を結び、有事に備えています。

最後となりますが、現真砂コミ協会長は当自治会からの推薦者であります。

どうぞ皆さんこき使ってください。難問をぶつけてください。たれば埃の方が多く出ますが、逆境になるほど知恵を出す方です。そして是非とも力を貸していただきたい。



住みよい町内を目指して

会長 平野 茂樹

西小針台三丁目自治会は世帯数約240で、1軒も商業施設のない町内になります。ご多分に漏れず高齢化が進行しておりますが、比較的住環境の良いことが幸いしてか、最近若い家族の転入が続いているのは嬉しい限りです。自治会活動の要となっているのは、空き家を借り上げた集会所です。ここが趣味の会、町内催事、各種会合の場となっており、今や集会所の無い自治会活動は考えられません。自治会活動の核としてあるのは福祉と住環境の向上です。「地域の茶の間」では日向ぼっこ、頭の体操、歌とお気楽太極拳が月2回ずつ定期開催されています。

西小針台三丁目自治会の紹介

おり、お喋り、軽運動、麻雀や囲碁・将棋を楽しむながら老化防止に励んでいます。ボランティアによる「友愛訪問」もその日を楽しみにして待っておられる高齢者もおり、こうした会員の日常を支える重要な活動になっております。子供達に対する福祉活動は児童・生徒の保護者を中心となり催されるクリスマス会や餅つき大会、その他催事があります。その場には大人も参加しており、多世代交流が行われています。

町内の住環境向上に向けた取り組みとして、側溝清掃を楽にするため重いコンクリート蓋を軽いグレーチングに入れ替える事を希望する会員には自治会から補助金を出して入れ替えました。また雑排水と雨水の分流工事が行われていない家庭に対し、毎回の回覧板で工事をお願いしております。この工事が完了すると豪雨被害があっても側溝の汚水が道路上に溢れることが無くなるので大変重要なことと考えます。今後もこの活動を通して全ての家庭の分流工事を完了し、自治会の側溝に家庭雑排水が流れなくなるの来るのを願っております。

町内に三カ所ある公園のうち、一番大きな佐渡見公園は他町内の子供達も来て遊ぶ公園です。公園は子供達が安全に遊べるだけでなく大人にとっても憩いの場ではなくてはなりません。遊具点検は元より自然環境整備まできめ細かい配慮を心掛けており、草刈りを自治会行事として年1回行っております。

防災活動は年1回の防災訓練を通して避難行動の確認等を行ってきました。西小針台三丁目には高台にあります。災害時に海側から町内を通って避難場所に移動する避難者を誘導する必要があります。よって災害対策は避難経路を我が町内に想定している「自治会」とも連携しなければなりませんので、関係自治会は申し出て下さい。協力を惜しまないつもりであります。



佐渡見公園清掃 2020.06.07



新年餅つき大会 2020.01.19 自治会集会所



防災訓練 2019.11.24 寺尾中央公園

真砂コミ協

海岸協力団体として表彰を受ける



当コミ協が平成22年
来続けてきた海岸線(4
02号線)の飛砂対策や
海岸清掃、安全利用点検
活動等が評価され、一般
社団法人全国海岸協会
より表彰を受けました。

2016年3月14日
海岸法23条3(海岸協力
団体の指定)で海岸協力
団体に全国で第一号と

して指定され、同年3月26日には「浜ニンニク」の
植栽日に、指定証の授与式が行われました。

2018年10月には全国の指定団体による第一回
の意見交換会が福岡市、翌年11月には第二回目千
葉市で開催され当コミ協も参加しました。

今回の表彰は6月26日付で、7月13日に真砂コミ
協事務所、国交省信濃川下流河川事務所の足立所長、
乙川海岸課長が来られて高田会長に表彰状が授与さ
れました。

表彰文は

『あなた方は海岸の美化に努められるなど海岸愛護
思想の普及啓発に寄与されると共に海岸環境の美化
保全に多大な成果をあげられました。よってここに表
彰いたします

令和2年6月26日 一般社団法人全国海岸協会

会長 脇雅史

今回は5団体、1個人が表彰されました。

今年3月現在、協力団体は15海岸で20団体となつて
います。

上新栄町に今年も黒松を植栽

真砂コミ協で2007年から取り組ん
でいる保安林の整備は、民有地のため地
権者に整備の同意を得られた所から進め
てきました。

2020年3月11日には0.24haに
1,176本の黒松を県新潟振興局が植
栽しました。

これで私達の運動による最初の201
2年4月の植栽から合計で2.76haと
なりました

今後も地権者の同意が得られた所から
整備を継続する予定です。

着手前

撮影日 令和1年6月



完成

撮影日 令和2年3月



砂地造林(クロマツ植栽) 上新栄町団地

海岸線(402号)

飛砂対策で「浜ニンニク」植栽

令和2年3月28日(土)午前10時より海岸線402号の
飛砂対策で、今年も「浜ニンニク」を植栽しました。場所は
夕焼け小針から内野方面に200メートル上手、人工砂丘の
裾に3千本を約50名の参加者で植栽しました。

今年でこの事業を開始(平成22年10月)してから10回目と
なりました。当日は国交省信濃川下流河川事務所の足立所長、
西区の渡辺建設課長も駆けつけ参加者を激励し共に植栽し
ました。この事

業は市の地域
活動補助金と
一般社団法人
「北越地域づ
くり協会」の援
助によるもの
です。



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大により、オリンピックを始め
国内のあらゆるイベントが延期あるいは中止、形態を変え
ての縮小実施等に変更され、経済状況にも厳しい環境とな
ってまいりました。自治会活動やコミ協事業も大きく影響
を受けました。

第二波が発生したとも言われ、「三密を避ける」新しい生
活様式が求められています。感染拡大を防御しながら従来
生活を取り戻し、延期になった「2020オリンピック・
パラリンピック」を迎えようという事です。計画されたコ
ミ協事業も未着手事業が多くあります。これからの会員皆
様方の努力による出来る限りの事業復活実現を期待します！